

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 体育・スポーツ振興 施策について	女川町総合運動場を核とした本町の体育・スポーツ振興事業については、昭和58年12月1日に開館した町総合体育館から本格的な体育施設設備の整備が始まり、平成3年4月1日には、町民陸上競技場が開場し、平成13年新世紀宮城国体成年男女ソフトボール競技女川大会開催に係る町民第二多目的運動場完成まではもちろんのこと、その後も体育・スポーツ施設を活用した体育・スポーツ振興策が展開されてきました。
	そこで、今後の本町の体育・スポーツ振興施策について、次の点を伺います。
	(1) 公の施設としての体育・スポーツ施設の役割・事業計画とスポーツ大会の誘致・招致に伴う各種大会等のエリアサービス事業とのバランスはどのように調整しますか。
	(2) 女川運動公園有料施設の施設配置と名称、清水公園施設設備の概要と位置づけを確認し、その利用計画を伺います。
	(3) 体育・スポーツ施設の指定管理者導入の時期と現在の準備状況を伺います。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 漁業振興施策について	昨今の地球規模の気候変動や外国籍漁船団による
	サンマ等の水揚げ量の増加等が影響したと思われる
	数年にわたるサンマの不漁や、沿岸における海藻類
	等の海産物の異変があり、本町の基幹産業である水
	産業に大きな打撃を与えています。
	そこで、次の点について伺います。
	(1) 本町沿岸の磯焼けはどのような状況にあるか
	把握していますか。
	(2) 本町と東北大学大学院農学研究科女川フィー
	ルドセンターとの協定概要と今後の協働事業を
	伺います。
	(3) 今後の施策として、生産者や漁協、東北大学
	等の専門研究機関との連携も含め、本町沿岸漁
	業振興策を示されたい。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 観光の推進について	本町の観光振興については、古くは金華山観光、
	牡鹿コバルトライン開通に伴う自然景観ドライブ等
	があり、全国的な海釣りのメッカとしての知名度、
	みなとまつりや水産まつり等々、ハード・ソフト両
	面が融合してきた歴史があり、震災後の復興事業の
	中で、駅前エリア整備に係る重点道の駅や観光エリ
	ア等の今後の活用等、今後益々集客を可能にする各
	種事業が展開されることと期待しています。
	そこで、次の点について伺います。
	(1) 女川運動公園各種花木、やすらぎの森と野鳥
	の森等とつながる三十三観音遊歩道の整備や黒
	森山への登山道、町内の名山、石投山・大六天
	登山道等の整備はどのように進めますか。
	(2) 桜守りの会等との協働で、本町の山林や公園
	等にはどの程度の桜等の花木を植栽して、本町
	住民の憩いの場の整備と併せてどのように花見
	観光に結び付けますか。
	(3) 桜等花木や遊歩道等の公園維持管理は今後ど
	のように進めますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)